



門 1384
編 1387
巻



攝陽群談卷第一下

後志編集

山崎町 山城國山崎民家ノ西ニ城撰ノ境

アリ因テ山崎ノ号是ニ出ス古橋ノ部ニ

論之 ○廣瀬村 善法寺村 東大寺村 水無

高濱村 所傳濱ノ部ニアリ ○櫻井村

所傳井ノ部ニアリ ○形代村

大澤村 ○川窪村 ○上牧村 ○神内村

梶原村 夙良田邑 世俗上古唐船是ニ入

津シテ梶折帆ヲ失フ是ヲ以テ神内梶原

以ニ名ヲ帆無梶折邑ト稱ス元心南也

中村 ○井尻村 ○鵜殿村 道西村
 萩庄村 ○前嶋村 所小邑一箇 此所世俗畧シ
 テ末志満一云 ○野田村 ○安満村
 所傳金龍寺記ニ詳也 可小邑新 ○下村
 成合村 櫻邑金竜寺 世俗奈利和井ト稱ス
 別所村 ○東天川村 ○西天川村 小高木
 邑等村 ○冠村 邑五箇 所傳冠橋ノ名ニ
 因リ橋ノ記雜類ニ然リ 〇磯嶋村 所
 傳云此所ハ淀川ノ流ヲ向ニ隔テ河州ノ
 地ニアリ上古川ノ水南ニ流曲テ西ニ落
 攝津國川端ノ磯嶋河内國清邑南北ニ相

向リ後世磯嶋ノ後シ切テ清ノ前シ埋三
 川ノ流シ直ス因テ清ハ道ノ東ト成リ磯
 嶋ハ向ノ岸ニ附リト云凡元ハ攝津國ノ
 地名タルシ以テ今モ猶然リ世俗誤テ味
 曾志未ト稱ス ○大塚村 所小邑六箇
 高槻村 家城ア下町 ○古曾部村 此所始ハ社
 戸ニ作ル日本書紀

機拾 我高の指乃夏子の時伊駒山を以て成す
 上田邊村 所小邑一箇 ○下田邊村
 此所始ハ庄所ノ二字ニ作ル ○米川村 能因法師

所傳神社門及川ノ部ニ論之此所元ハ阿
 久カ也所小邑ニ箇 ○眞上村 此所出子
 和名類聚真徳村ニ眞上 ○服部村 此所
 世俗波津止利ト稱ス浦堂大藏寺西川原
 日本書紀卷第十三云允恭天皇畧任織部
 司惣領諸國織部因号服部連云々
 姓氏錄云撰津國神別服部連云々
 原村 姓氏錄云撰津國諸蕃百濟原首云々
 萩谷村 此所世俗誤テ波加多尔ト稱ス竹令
 牛尾郡初等ノ ○靈仙村 此所或ハ靈
 三ヶヶ邑アリ ○奈佐原村 ○岡本村
 仙寺村ト稱ス

郡家村新町 ○津江村 ○五百住村東西
 邑ナリ箇此所源融公五百筆ノ鹽ヲ運玉フ
 シハテ五百住ノ地名アリト云西成郡太
 融寺記ニ載之 ○芝生村 ○唐崎村
 三嶋江村 所傳歌名所江ノ部ニアリ
 柱木村 ○西面村所小邑一箇 ○鮎川村
 赤大路村 ○富田村 ○宮田村 ○女瀬
 川村 ○氷室村 所傳云大山守納タル氷
 室ノ舊地ト云リ其旧室ハ矢田部ノ郡内
 ニシテ夢野村鬪鷄野ニアリ猶舊屋ノ部
 ニ論之 ○土室村 此所名寄撰津ニ比

シテ葉室ノ里トス或ハ山城ニ属ス

寶治 此ハ其地ノ名也其ノ里ノ代ハ此ノ代ニシテ 光復

塚原村

○ 嶋下郡

太田村 上野風村ノ所傳上古ハ石風呂在ト

稱ス東鑑ニ所載ニ鎌倉隨兵太田太市在

城ノ地ヲ以テ太田ト成ルノ所傳タリ

總持寺村

○ 中城村 皮田邑 延喜式神名帳

○ 中邑ノ二箇 羊礼村 延喜式神名帳

耳原村

云撰津國嶋下郡羊礼云々 西川原村

安威村 阿為或ハ阿井阿威ニ作ル

此所大織冠録足公ノ古墳アリ其部二分

延喜式神名帳並和名類聚嶋下郡安威

大門寺村

此所世俗下略シテ大門ト稱ス

生保村

○ 車作村 清坂村 下音羽村

忍頂寺村

此所世俗余夫字路村ト稱ス

中河原村

○ 安本村 本ノ字或ハ元ニ作ル

五日市村

○ 上音羽村 田中村 茨木村

茨木或ハ茨城ニ作ル

○ 溝杓村 目馬場

等ノ小邑アリ

此所延喜式神名帳撰

津國三嶋溝ト云々所傳神社門ニ詳也
野々宮村ト○水尾村ト○鳥飼村
八上村ト○下村ト○寄振津國云々牧ノ部詳也

名寄物名 婦ト...

家集 ねま...

西村ト○八坊村ト○野々村ト○嶋村ト

澤良木村ト○津國嶋下郡佐和良義云々

延喜式神名帳振津國嶋下郡佐和良義云々

倍加村ト○奈良村ト○郡村ト○所八始下

井村ト云々所ノ由一説アリト云々氏證不詳

郡山村ト○道祖本村ト○宿久庄村ト

粟生村ト○新家岩坂等ノ小

大岩村ト○千提寺村ト○錢原村ト○泉原村ト

高山村ト○宇野邊村ト○三宅村ト

所傳三宅姓ノ始祖ト云々其證不詳

中田村ト○色等ノ小川市場中東鑑云々文治三年十

月廿六日癸巳筑前國鞆手預七依國吾河

郡振津國山田庄尾張國日置預被奉寄在

女牛若宮云々○依井寺村ト○佐井或ハ

才二作儿井水ノ部ニ論之○味舌村ト

五ヶ所所傳蜂前寺記詳ニシテ其部ニ比

東一邑如リ延喜式神名帳嶋下郡須久云々

依保村ト○地黃櫻

依井寺村ト○佐井或ハ

味舌村ト

其部ニ比

新在家村

○一屋村

○別府村

吉志部村

古事紀云時忍熊王

以難波吉志

部之祖伊佐比宿禰為將軍云

姓氏錄

云攝津國皇別吉志云

○片山村

原山

田ノ小色

○吹田村

所始ハ水

ト書リ續後撰集以後ノ所ナリ

是乃以乃夫か月いありりさく此吹田の家

はあわじ時人くま十首の歌めまははあわじ

撰後撰後

○豊嶋郡

川船の所といつゝまのめははあわじ

大上天皇

外院村

外ノ字

或ハ下ニ作ル

○石凡村

白嶋村

如意輪

坊嶋村

東西ニ

○如意谷村

此

所如意輪有縁ノ地

ヲ以テ如意谷ト稱ス

寺院ノ部如意輪寺記ニ詳也

○萱野村

西伊奈宿村東伊奈今宮邑等アリ

○西小路村

此所土俗

余小路ト稱ス

○平尾村

此所箕面山

ノ尾崎也世俗平尾ノ名

シ隠テ箕面ノ号

ヲ稱ス

○櫻村

所傳牧ノ部

ニ詳ナリ

○新稲村

銅山

畑

村

○止々呂巻村

上ノ下ニ箇一

○伏尾村

所傳云鳥羽院皇后

御産ノ時賢實上人當山久安寺ニ住院

也

論

之

院

テ御産ノ安平ヲ祈ル加持其功有テ王子
 生ス是則鳥羽院弟八皇子永治元年二月
 位近衛帝也難産安泰ヲ以テ時人不断
 王村ト稱ス因テ寺院再建アリト云リ後
 世今ノ文字ト成リ寺記其部ニ詳也
 東山村 所傳寺院ノ部東禪庵ノ記ニ詳也
 吉田村 ○中川原村 ○古江村
 木部村 所傳云吳服穴織ニ女神絹ヲ張布
 ヲ曝人所ナレハ絹舒室ト号タルヲ後世
 中畧シテ木部ト成ト云リ或ハ柵戸作ル
 池田村 野田植松守夫木長津又遠江國云々

夫木 此の川可成りなり此の河の同と名あれ
 才田村 中ニ鉢アリ所傳云釋尊所持ノ鐵鉢ヲ
 當所ノ塚穴ニ得タリ因テ才田ノ名ハ隱
 テ尊鉢ノ号世ニ顯ル所也塚穴其部ニ
 然リ ○井口堂村 ○瀬川村 ○半町村
 此所世俗半所ト稱ス ○野村 ○中嶋村
 東市場村 ○西市場村 ○神田村 南北ニ
 川原嶋頭貝中嶋宮原夫木集振津ニ比ス
 上昌原塚等ノ邑アリ
 今在塚村 ○夷村 ○宮前村 ○産所村
 石橋村 ○玉坂村 所傳山ノ部ニアリ

乃稱山村 此所世俗殿山ト稱ス或ハ乃根
 二作ル ○芝原村 中新田邑是内田村
 邑中野島村 同小路村 同麻田村
 中山前村 此新免村 此所世俗志宇免井
 ト稱ス ○熊野田村 此所世俗久未宇
 多井ト稱ス ○箕輪村 此所世俗卷乃
 多和ト稱ス ○勝部村 ○走井村
 櫻塚村 岡河新家也 ○原由村 邑南中余梨井
 所傳原田帯刀在城ノ舊地ニ因リ
 曾根村 ○福井村 ○長興寺村 新由邑也
 岡山村 ○石蓮寺村 ○榎坂村 邑馬村 蔵人

小曾根村 ○垂水村 上下ニ延喜式神名帳
 振津國豊嶋郡垂水云 ○濱村
 服部村 和名類聚波止利云 ○北奈村
 此所喜多糸ト稱スル者アリ ○穗積村
 此所和名類聚ニ出タリ
 利倉村 ○今在家村 ○四方堂村 此所
 世俗嶋堂ニ作ル ○野田村 ○三津屋村
 牛立村 ○蔦江村 ○上津嶋村 椋橋村也
 東長嶋村 ○洲倒止村 橋ノ上ニ邑椋 姓氏
 録云 攝津國椋橋郡連伊香我色乎余之後

也云々 東鑑云、建保七年閏二月九日、
申示右京兆、是攝津國長江倉橋兩庄地頭、
職可被改補事、已上院宣條々也云々、長江
ハ今ノ長嶋ニ轉セ儿歟 ○嶋江村
嶋村 ○庄本村

○能勢郡

木代村 ○切畑村 ○餘野村
野間村 ○川尻村 ○吉川村
○倉垣村 ○地黄村

野間村 伊奈地村 澤ノ野 西ノ山 延喜式神名帳
攝津國能勢郡野間云々

○吉野村 ○倉垣村 東ノ西ノ岡崎加

○吉野村 ○倉垣村 東ノ西ノ岡崎加

○吉野村 ○倉垣村 東ノ西ノ岡崎加

小堂和田等姓氏錄云、神別攝津國掠垣朝
臣津嶋朝臣大中臣同祖津速魂余三世孫
天兒屋根命之後也云々 ○山内村
下田皮田村 ○平通村 ○柏原村
大里村 ○宿野村 ○世所元ハ來狹
狹村也古各轉慶ノ村始ニ論之猶神社門
ニ詳也 ○手野村 ○片山村 ○栗栖村
或ハ稻地ニ作ル ○今西村 ○此所枳根
神社アリ世俗杵宮村ト稱ス ○山邊村

姓氏錄云攝津國皇別山邊公和氣朝臣同祖大鐸和居命之後也云云 ○山田村

空水村 此所出于延喜式始ニ記之 神山村 此所土俗加不也末ト稱ス六所權

現守護ノ地ヲ以テ神山ノ号アリト所傳ス猶寺院門青山寺記ニ詳也 ○長谷村

所傳云常山稚子 觀世大悲灵場長谷寺山内ノ稚子ニ同シ 因テ長谷ト号ス ○天王村

有馬郡

生瀬村 ○名鹽村 中ニ子アリ ○船坂村

所傳云有馬湯山ノ湯槽ヲ是ニ作ル因テ以テ槽坂ノ号アリト云リ ○湯山村

此所温泉入浴ノ旅客ヲ留ルノ所也町數十有九町ノ市店アリ世ニ有馬村ト稱ス

夫 津ノ川ノ北ノ時多成ノ村ニ有馬村ト稱ス

此歌夫木集ニ出テ攝津亦紀伊云花ノ時祭神紀伊ニ屬スル歟一説ニ因テ記之

唐櫃村 越前ノ所傳云此所ハ昔神功皇后甲冑ヲ箭等ヲ石櫃ニ入テ埋メ給フヲ

以テ唐櫃村ノ号アリト云リ猶武庫山ノ記ニ詳也 ○下司村 中ニ邑アリ東鑑云

寬元四年三月八月丁酉渡部海賊同類柴
 江刑部源綱法師本職攝津國板上市南
 方下司名田事自領家方收公之由源綱入
 道依申之今日有真沙汰云々今南方ノ号
 ハ西成郡ニアリ名田ハ今此郡内ニ於テ
 小名田村トスルモノ歟 ○山口村アリ
 中村 ○奈來村 出千續日本後紀
 平田村 所小色一箇 ○生野村 此所始ハ鹽生
 野ト号ス古名轉寔ノ村始ニ論之
 鹽田村 ○山田村 ○桑原村 姓氏錄云
 攝津國諸蕃高麗桑原史桑原村主祖萬德

寺 王之後也 ○田中村 ○道場川原村
 村 ○二良村 一良村柳 ○中下部村
 此所目下部或ハ州壁ニ作ル 日本書紀
 卷第九天武天皇十三年畧草壁連云々
 姓氏錄云攝津國神別日下部阿多御手大
 養同祖火闌降命之後也 同卷云攝津
 國皇別日下部宿禰出自開化天皇皇子彦
 坐命也云々 ○中村 ○小名田村
 此所下司村ニ論之 ○吉尾村 所小色三箇
 付物村 ○柳谷村 ○屏風村 ○岡場村
 深谷村 西畑鳴川滝野 ○大澤村 所荒堀ノ
 林神附等アリ

攝津國諸蕃高麗桑原史桑原村主祖萬德

日西原村 ○篠村 ○市原村 ○岩屋村
 津上村 小上 邑下 邑上 アアリ
 浦二箇所豊 ○三田村 ○坪井村 此所城下ニシ
 テ町家市店アリ ○高須村 ○三輪村
 此所和名類聚ニ出ル大神也 ○都野村
 志手原村 ○香下村 此所一ニハ庶舌ニ
 作儿和名類聚有馬郡羽束也山ノ部ニ詳
 也 姓氏録云攝津國羽束首天足彦國押
 人命男彦姪津命之後也 ○川除村
 深田村 ○大原村 ○福嶋村 ○貴志村
 此所嶋下郡吉志郡ニ同シ 宗鑑云文治

二年正月十日巳丑攝津國貴志輩事所被
 加御家人也云 ○東野上村 ○西野
 上村 ○尼寺村 所傳云花山皇后菩提尼
 寺ヲ以テ地名ト成リ寺記ニ詳也世俗誤
 テ仁地ニ作ル ○加茂村 川邊郡同名
 ノ別タル所也加茂或ハ鴨ニ作ル
 姓氏録云攝津國皇別鴨君月下部宿禰同
 祖云 ○井澤村 新町 ○廣野村
 内神村 邑上 邑下 邑中 邑下 邑上 邑中 邑下 邑上 邑中 邑下
 相野村 上 下 邑中 邑下 邑上 邑中 邑下 邑上 邑中 邑下
 東山村 ○藍本庄村 野倉 西 邑櫻 了 月中 土俗本

庄ノ二字ヲ除テ常ニ藍村ト稱ス
 姓氏錄云、攝津國神別中臣藍連天兒屋根
 尊十世孫雷大臣命之後也。○東末村
 西末村。○小野村。上下ニ。○乙原村。上下ニ。
 小柿村。見通。北寄。東。上。○青野村。上下ニ。簡
 母。子。村。所傳云、當山永澤寺開祖通幻俗姓
 ハ永澤家光因州磯崎ノ人也。母懷胎ノ時
 死シテ土中ニ産子也。成長ノ後專ラ佛乘
 ニ志シ終ニ薙髮母ノ菩提ヲ問テ諸國ノ
 靈佛ヲ巡拜シテ是所ニ至リ寺院ヲ營建
 シ氏ヲ以テ永澤寺ト稱シ村室ヲ母子村

ト号タル所也。亦故老俗傳云、三月三日
 糕ヲ以テ歳事トスル事是ニ始ルト云リ
 上古ノ所傳其詳ナル事ヲ失リト云、氏姓
 所母子州ヲ以テ糕ヲ作り歳事トスル事
 今猶然リ因テ母子ノ号アリト云リ世俗
 遂ヲ以テ作之号テ州ノ糕ト稱ス
 文德實錄云、辛巳嵯峨太皇太后崩壬午葬
 太皇太后于深谷山遺令薄葬不營山陵先
 是民間訛言云、今茲三月不可造糕以無母
 子也。識者聞而惡之。至于三月宮車昇駕是
 月亦有太后山陵之事其無母子遂如訛言

此間田野有艸俗名母子草二月始生莖葉
 白脆每屬三月三日婦女採之蒸持以爲糕
 傳爲歲事云々母子艸ヲ以テ所傳スル事
 是縁ヲ取テ俗語スル歟 ○源磨田村
 大音所村 所傳神社門駒宇佐八幡ノ社記
 並田村 ○油村 ○本庄村 ○岩倉村
 境新町アリ振川丹波ノ
 ○天田郡
 谷上村 山田庄内ニ筒邑丹那
 名邑アリ小福地村 ○中村 有堀ノ小

下村 東ノ二筒邑也京ニ坂本村
 衡原村 丹生山也 ○小川村 ○藍那村
 小部村 東ノ二筒邑也西ノ白川村 ○車村
 姓氏録云攝津國皇別車持公豊城入彦命
 之後也云々 ○妙法寺村 ○多井畑村
 此所一ハ田井或ハ對ニ作ル堀井
 源磨村 東西ニ筒邑此所海浦泊等ノ歌名所
 證歌各其部ニアリ村ト讀ル歌未考源磨
 或ハ源磨ニ依ル正字取瑤トスル毛ノ歟
 東鑑云元曆二年七月廿四日甲戌下河邊
 庄司行平依今度勲功欲充行一國守護職

何國哉可請者行平申云播磨國有瑛瑤明
 石等之勝地有如書寫山之靈場尤所望云
 早可有御計之由被諾仰云須六八攝津
 國瑛瑤明石ノ勝地アリ書リ
 大手村 所傳云壽永年中ノ戰場源氏ノ追
 手口ヲ以テ今大手ノ名アリト云リ
 板宿村 勸野田村 駒林村 歌
 各所證歌林ノ部ニアリ ○西代村 所
 傳古ノ西代宿ト云リ ○池田村
 長田村 所傳神社門長田社ニ比ス
 新田

夫木 靜好 長岡村 住人ノ所住ル所
 西尻池村 ○夙村 武庫郡 此所ハ西國海陸ノ
 勸野田邑 兵庫津 此所ハ西國海陸ノ
 泊也 福原庄ト号ス町家並ニ和田碕等ノ
 名アリ 日本書紀卷第九云孝德天皇
 大化元年於閑曠之所起造兵庫收聚國郡
 乃甲子夫云々西成郡長柄豐崎宮御世兵
 庫ヲ造ノ所也因テ兵庫ノ号アリト云リ
 東鑑云兵庫三箇庄攝津ノ以上八箇院御
 領右庄園十陸箇所津文如此任本所之沙
 汰波家如元為有知行勅狀如件壽永三年

四月六日云々 ○夢野村 所傳野ノ部

關鷄野ノ舊記ニ詳ナリ

新勅
名寄 右國鷄野村ハ夢野村ノ始ノ名也氷室ノ

古記ハ舊屋ノ部ニ分ツ之 ○鳥原村

石井村 ○坂本村 姓氏錄云攝津國皇別

坂本臣紀朝臣同祖彦太忍信命孫武丹宿

稱之後也云々 ○奥平野村 ○中宮村

宇治野村 此所和名類聚ニ出ル宇治村也

花熊村 ○走水村 ○二茶屋村

上邊村 所傳云昔神功皇后三韓退治歸朝

ノ期ニ及テ是ニ至玉ヒ異敵ノ首寔見ア

リ因テ頭村ト稱ス後世今ノ二字ニ作ル

ト云リ和名類聚ニ出ル神戸村是也新田

北野村 ○生田宮村 新田所傳神社門詳也

○免原郡

生田村 所傳生田宮村ニ同シ 日本書紀

卷第九云天武天皇九年春正月丙申攝

津國活田村桃李實也云々 ○熊内村

此所世俗冬毛知ト稱ス新田村 ○滝寺村

此所布引滝ノ水上寺院アルニ因リ

中尾村 簡井村 津田小下筒井等 ○中村

尾村 簡井村 津田小下筒井等 ○中村

尾村 簡井村 津田小下筒井等 ○中村

尾村 簡井村 津田小下筒井等 ○中村

尾村 簡井村 津田小下筒井等 ○中村

尾村 簡井村 津田小下筒井等 ○中村

脇濱村 ○ 岩屋村 ○ 五毛村 ○ 原田村 ○ 鍛冶屋村
 上野村 ○ 畑原村 ○ 河原村 ○ 皮多等村
 裨田村 ○ 味泥村 ○ 河原村 ○ 於以之稱ス
 森村 ○ 大石村 ○ 德井村 ○ 遠目村
 皮田村 ○ 八幡村 ○ 徳井村 ○ 遠目村
 高羽村 ○ 石屋村 ○ 部下村 ○ 口平野村
 御影村 新田所傳山ノ部御影山記ニ詳也
 住吉村 所傳神社門ニリ世俗免原住吉
 岡本村 補ス山田野寄村 世俗乃伊利ト稱ス
 依喜ト稱ス所傳崎ノ部五百崎論之
 岡本村 補ス山田野寄村 世俗乃伊利ト稱ス
 依喜ト稱ス所傳崎ノ部五百崎論之

青木村 東ニ西ニ箇田中村 住吉邑ヨリ
 小山路村 ○ 中村 ○ 森村 ○ 津知村 或ハ
 三糸村 新田リ ○ 深江村 邑新田ヨリ小名アリ田邊
 本庄八箇邑ス ○ 林村 姓氏録云攝津國請
 蕃林史林連同祖百濟國人木貴之後也云
 葦屋村 姓氏録云攝津國請蕃葦屋漢人石
 占忌寸同祖阿智王之後也云里ノ讀ル歌
 其部ニアリ 新田アリ ○ 打出村 所傳濱
 入部ニ詳也因テ予是畧之 ○ 藤原村 山田
 武庫郡

西宮村新田郡座ノ口出在一家夙邑等ノ旧事紀云
神武天皇大歲發自西宮船師東征云

越水村大木神 〇中村 〇廣田村 所傳神社門

院ノ部神祝寺記ニアリ 〇麻鹽村 所傳寺

傳云每歲正月麻ノ糞ヲ西宮夷神ニ獻ス

是所ニ於テ鹽ニ浸ス因テ麻鹽ノ号アリ

社記其部ニアリ是ニ略之 〇小林村

伊刀志村 此所始伊蘓志ニ作ル或ハ磯志

二作リ 三代実録卷第三云貞觀元年從

四位上行攝津守滋野朝臣貞雄卒貞雄者

右京人也又從五位上家譯延曆十七年改

伊蘓志臣賜滋野宿禰云 〇川面村

見佐村新田郡邑 〇段上村 〇上大市村

下大市村新田郡邑 〇藏人村新田郡邑

姓氏錄云攝津國諸蕃藏人石占忌寸同祖

阿智王之後也 〇高木村 〇芝村

邑アリ 〇津戸村新田郡邑 此所始ハ津

門ニ作ル 姓氏錄云攝津國皇別津門首

攝津臣同祖 采餼搗大使命之後也云

今津村新田郡邑 〇下瓦林村新田郡邑

〇下瓦林村新田郡邑

〇下瓦林村新田郡邑

〇下瓦林村新田郡邑

〇下瓦林村新田郡邑

此地所或八原林ニ作ル
 上野村ニ下凡林ニ作ル
 名アリ或ハ成尾ト書リ
 〇鳴尾村 〇御代村
 〇松ノ各所トスル
 〇小松村 〇此所崎
 ノ證歌其部ニ然リ
 〇東鑑云建久三
 ノ各所證歌其部ニアリ
 年十二月八月是平家没官領内振津國福
 原庄武庫御厨小松庄
 〇已上北箇所先
 日被奉讓黃門室家
 御軍家云々
 小曾根村 〇此所和名類聚ニ曾根ト出所也
 西新田村 〇新家出在家
 〇東新田村 〇新田名アリ
 東大嶋村 〇西大嶋村 〇今北村 〇此所上邑

守部村 〇西武庫村 〇今津村
 武庫村 〇此所無古或ハ勢古亦等古ニ作ル
 淡泊海浦等ニ證アリ 姓氏錄云振津國
 諸蕃年古首出自百濟國人片禮吉志也云々
 常吉村 〇所傳土俗ノ譯ニ因ヤ不詳
 常松村 〇新田リ 〇西小屋村 〇時友村
 友行村 〇以上二箇村所傳不詳常吉ニ同
 武庫庄村 〇右三箇ノ武庫皆同之 東鑑云
 振津國武庫庄 〇何國 〇以上九箇所ノ消息
 別爾申右兵衛督畢云々武庫ニ屬スルノ
 證歌分記之 〇西留松村 〇濱由村

○川邊郡
 尼崎津河津所傳云此所傳法師歌枕撰津國
 尼崎トシテ歌ノ名所ニ比ス證歌未考市
 中ノ名所古跡寺社各分部記之
 別所村 ○大物村 所傳橋ノ部ニアリ
 名邑アリ ○梶瀬村 梶崎村 此所梶ノ
 馬氏云リ ○今福村 ○常光寺村
 東長洲村 證歌洲ノ部ニアリ ○中長洲村
 錦樂寺村 所傳云吉備公ハ元正天皇ノ時
 ノ人也博學才智世ニ超タリ養老年中ニ
 帝勅吉備遣唐使ト成ル在唐人時野馬臺

ノ詩ヲ讀シム文義曉シ難シ蜘蛛糸ヲ引
 テ教之即時讀コトヲ得タリ其蜘蛛ノ行
 所ヲ見ル穴ニ入テ終ニ不得求彼地ノ垣
 土ヲ取テ錦ノ袋ニ入歸朝ス其土ヲ設テ
 是ニ置リ因テ錦樂ノ号アリト云リ猶亦
 一品天神社記ニ比ス ○西長洲村 在皮
 西難波村 所傳古宮ノ部難波宮ニ論之
 所邑アリ ○竹屋新田村 ○東難波村 同西
 七松村 ○水堂村 小濱皮田等 ○三反田村
 大西村 ○栗山村 小濱皮田等 ○上鴻村
 馬車 ○濱村 新田小濱皮田等 ○潮江村

新家所源融公潮没給スヲ以テ元潮江ト
 稱スルノ所傳アリ江ノ部ニ詳ナリ
 西川村新田 ○神崎村新田 皮田等所歌ノ
 名所トスルノ證崎ノ部ニ然リ ○皮田村
 戸舟村 ○高田村新田 ○額田村 日本書
 紀卷第九二云天武天皇十三年畧額田部
 連云 姓氏錄云攝津國神別額田部宿稱
 云く ○善法寺村 ○田中村
 富田村 土俗登宇田ト稱ス ○穴直村
 穴直或小穴太二作ル ○椎堂村
 小中嶋村 ○坂部村上 下二箇州所始坂合

部ニ作ル所也 日本書紀卷第十五云
 允恭天皇造立國境標因賜姓氏坂合部連云
 姓氏錄云攝津國皇別坂合部太彥命之後
 也云 ○久々知村 姓氏錄云久々智高
 橋臣阿部臣同祖大彥命之後也云
 岡院村 ○鼻奈羅寺村 ○若王寺村
 瓦宮村 ○下食滿村土中 食滿リ ○清水村
 東留松村 ○塚口村 所傳塚ノ部ニ然リ
 野間村 所傳神社門ニアリ ○山田村
 東寺本村 ○昆陽庄 ○中寺本村 ○西寺本村
 池尻村 ○昆陽宿村 中町大工町東町市場

小瓶池邑等ノ此所世俗小屋ニ依ル
 夫木 此の園に児を、何れか、所んふのこゝに、此の所
 南野村新田 ○御願塚村 所傳塚ノ部比ス
 猪名寺村 此所和名類聚ニ出ル為茶今猪
 名寺ト成リ始ニ記之 日本書紀卷第十
 四云雄略天皇十二年秋九月木工猪名部
 真根以石為質揮斧斲材云出在家ノ
 田能村 ○酒井村 ○岩屋村 ○森本村
 小邑ニ箇 ○東素津村 此所和名類聚
 二出テ豊嶋郡ニアリ又住吉郡同名アリ
 日本書紀卷第十云應神天皇十三年春三

月天皇遣專使以徵髮長媛妹九月中髮長
 媛至自日向便安置於桑津邑云
 小坂田村 ○中村 ○下河原村 ○北河
 原村天津邑 ○伊丹村新田下市場野田植私
 此所西北ノ驛繁栄ノ地町家市店アリ
 子僧村号昆所傳云聖武天皇御宇行基僧正
 四十九院ヲ營建ノ願既ニ滿テ一子ノ僧
 シ供養スルノ所也ト云リ ○大廉村
 北村 ○久代村新田小 ○加茂村下加茂
 姓氏録云鴨祝部加茂朝臣同祖大國主神
 之後也云々 ○萩野村 此所世俗扇野

村卜桶ス、鴻池村所傳不詳、土俗鴻
 集シ池ノ名ニ取テ村号トスト云リ
 續日本後紀卷第十四云、仁明天皇、兼和十
 一年二月戊子、攝津國言、依去、天長二年正
 月九日、兼和二年十一月九日、兩度勅
 旨、定河邊郡為奈野、可遷建國府、而今國幣
 民疲不堪、發役望請停遷、彼曠野、便以鴻臚
 館為國府、云々故老俗也、本文シ寄テ既ニ
 國府ト成ルノ地終ニ鴻臚館ニ遷ル因テ
 國府古不シ改轉シテ鴻臚館ニ作ル後亦
 池ニ屬シテ鴻池ト成ト云リ、為奈野ニ續

ノ所也、中野村新田、東邑西邑
 荒時村新田也、所木ハ荒府也、鴻池ニ續ク所
 國府荒廢ノ地シ、以テ荒府ノ名アル、歌荒
 府ノ池、歌名所證、歌其部ニアリ、古名轉變
 ノ邑始ニ論之、因テ予是略ス
安倉村池、鴻池鳥、出在家等以上所傳云、聖德
太子仲山寺州創シ給フ時、驪ノ蹄シ止安
鞞義ニ因テ安鞞ト号ス、今安倉ト成ト云
 日本書紀卷第九五云、孝德天皇、白雉九年
 是歲、漢山口直大口奉詔、刻千佛像、遣倭漢
 直縣、白髮部、連鎧難波吉士、胡床於安藝國

使造百濟船二隻云々安倉胡床ヨリ出夕
 小濱村西ノ北ノ店ノ驛所元八ヶ今ノ采谷村ノ
 地ニアリ明應年中是ニ遷ノ所傳田屋ノ
 部ニ詳也 ○安場村 ○中山村 所傳
 中山寺記ニ比ス ○中筋村小池ノ邑アリ
 山本村 此所和名類聚ニ出ル所也
 平井村 所傳云源頼光公ノ一旗平井保昌
 出生ノ地ナリ因テ保昌氏ノ地名アリト
 云リ猶石牌ノ部和泉式部塔ノ記ニ論之
 寺畑村 ○小花村 或ハ尾花トモ書リ

榮根村 世俗坂根ニ作ル地所榮根寺アリ
 小部村 此所世俗小戸或ハ尾邊ニ作ル
 延喜式小戸和名類聚雄家手倍ト出ル
 萩原村 ○火打村皮田邑 ○出在家村
 瀧山村 ○矢問村 此所滿仲公白羽ノ矢
 シ以テ山神シ鎮祭リ給フ其矢ノ鳴落シ
 シテ地名トスルノ所傳ナリ土俗矢的或
 ハ矢向ト書テ皆矢問ト稱ス
 東多田村 ○平野村上津村 所傳平野神社
 ニ因リ ○新田村 所傳云此所ニ於テ
 源滿仲公城墪シ築ノ所也因テ新田ノ号

多田院村 所傳神社門寺院ノ部ニ詳也
 西多田村 銅山 〇若宮村 〇滿願寺村 所傳寺記ニ
 赤松村 所傳赤松入道圓心暫ク此地ニア
 上リ因テ赤松ノ号ルト云リ 〇肝川村
 指組村 〇虫生村 〇廣根村 〇西臥野村
 東臥野村 〇見野村 〇石道村 〇西臥野村
 番三野造出自百濟國人布須麻乃古意彌
 云く三野今ノ見野ナリ 〇篠部村 山ノ下家

銀山吹屋 〇山原村 〇一庫村 〇横路村
 國崎村 銅山 〇黒川村 〇内馬場村 〇上原村
 下原村 〇柏梨田村 〇上野村 〇南田原村
 紫合村 〇民田村 〇上野村 〇下阿古谷村
 上阿古谷村 〇北田原村 大井邑アリ 〇彌俗
 萬善村 〇柳並村 〇此所世俗津具奈奈ト
 稱ス並又波ニ作ル 〇木津村
 木間生村 〇栢原村 〇林田村 〇篠尾村
 清水村 〇仁頂寺村 〇此所世俗余世宇路
 鎌倉村 所傳最明寺時頼公寓居ノ地ヲ以

指野村記卷下

廿四

テ鎌倉ノ名アリト云リ
 鳥村 姓氏録云、攝津國鳥首正哉吾勝々速
 日押穂耳尊之後也云々
 佐曾利村 邑上ニ下ニ筒アリノ
 千本邑銀山等アリノ
 小邑六箇所アリノ
 普光寺ノ尊像ハ和川泊瀬ノ觀世音同作
 ナリ長谷ノ号ヲ稱スル事也、本尊ノ靈威
 二因リ寺記ニ詳也
 北畑村 〇玉瀬村 〇境野村 〇波豆村
 木津器村 〇槻瀬村 〇下槻瀬中邑小服
 皮田村 〇十倉村 〇北所或ハ利倉ニ作ル

川原村 〇酒井村 〇田中村
 眞人祖火焰親王之後也天智天皇御世依
 居賜川原公姓云々 〇布木村
 以上十二郡也凡村附ハ山川卿河道路
 ノ隔テ如モ遠近有テ隣里ヲ數量ル事
 巡ナラス西ノ國境ニ計テ亦東ニ走ル
 南北モ亦同ニ綴ハ山頭ヨリ攘ニ礫ヲ
 抛テ如拾之是故ニ村里ノ次第不能詳
 國俗 難波人

五葉 十一
 難波人ノ事ハ古ノ書ニ云フニ、
 其陽群族卷第二下
 七六
 讀人 不知

十一 續
難波男

難波男

十四
難波女

難波女

後撰
十二
難波海人

難波海人

日本書紀卷第十一云行徳天皇元年畧皇位空之既經三歲時有海人賈鮮魚之苞苴獻于菟道宮也太子令海人曰我非天皇乃返之令進難波大鷦鷯尊亦返以令獻菟道於是海人苞苴鮮魚於往還更返之取化鮮魚

而獻焉讓如前日鮮魚亦鮮海人若於屢還乃棄鮮魚而哭故諺曰有海人耶因已物以泣其是之緣也云々
名吳海人

西宮人

須摩人

須摩海人

十五 此海人の位やまればわかれぬをむすびて置かれぬ人
十六 此海人の位やまればわかれぬをむすびて置かれぬ人
十七 此海人の位やまればわかれぬをむすびて置かれぬ人
十八 此海人の位やまればわかれぬをむすびて置かれぬ人
十九 此海人の位やまればわかれぬをむすびて置かれぬ人
二十 此海人の位やまればわかれぬをむすびて置かれぬ人

古今十三

治方の海其地や烟風いさよはれぬすゝな海にす

讀人
不知

...

攝陽群談卷第一下終

...

...

...

...

...

...

